

回答書

市長候補 田崎いくお

### 1, あなたは、自治基本条例を制定し、市政運営を行いますか

自治基本条例は、市民が市政運営に積極的に参加できる内容とすべきと考えます。

各地の自治基本条例の制定は、住民が地方自治体の運営に参加することを基本として、始まりました。しかし、一部には、市民の自助、共助を押しつける内容に変質したり、建前は住民投票の積極的な意義を強調しながら、実際は、市民よる市民投票の発議の壁を高くするなど、実際には、住民参加への障害をつくることになっている例もあると聞きます。

自治基本条例を幅広い市民参加でつくり、民主的な内容にすることが大事です。そして、「市民が主人公」「市民参加」を保障する条例とすべきであると思います。

### 2, あなたは、統治3原則を私は遵守し、市営運営をおこないますか

私は、現市政が、市立病院の一方的な民間売り渡し、図書館の民間委託、保育園の民営化など、市民の声を聞かず、十分、説明することもなく、トップダウンで進めてきたことに対し、見直さなければならないと思い立候補しました。

情報公開、説明責任、透明性を市長はもちろんのこと、市役所全体の基本的な立場として確立したいと思います。

同時に、この間の市による民営化、民間委託なども、市民とともに検証しなければならないとも思います。

### 3, 武雄蘭学館について

私は、そもそも図書館の管理の民間委託に反対です。

民間委託がなければ、「武雄蘭学館」が、DVDなどのレンタルエリアにもならなかったわけで、民間委託の弊害が現れたものです。

図書館にたくさんの人を集めるなど、遊園地や商業施設ではあるまいに。私は、市民が利用しやすい図書館、地域の文化を守り、育てる役割に立ち戻るべきであると思います。国の重要文化財にしてされた資料を守り、保全することも市の大切な役割です。

「武雄蘭学館」は、ご提案のように「原形復旧し、関係資料の復活展示」をするべきです。まずは、委託した企業との契約内容を良く検討して対応します。

市として、「武雄蘭学館関係資料」の重文指定など、広く市民に知らせ、文化財を守る運動ととりくみを市長を先頭にして、すすめたいと思います。

貴会の運動に心から、敬意を表します。